

発達障害のある生徒の 中学校卒業後の より豊かな進路を考える

日時： 平成28年 7月30日（土）
13時00分～16時20分
会場： 春日部市教育センター 視聴覚ホール

<プログラム>

受付 12:45～13:00
開会行事 13:00～13:10
基調講演 13:10～14:10

「多様な働き方の支援 ～地方行政の現場から～」

春日部市役所 総務部参事兼人事課長 戸張 昌代 氏

休憩 14:10～14:25
パネルディスカッション 14:25～16:10

「豊かな進路選択に向けて、学齢期で大切にしたいこと」

司 会 春日部市内 中学校教諭

パネリスト1 県立高等学園から企業就労されている方ご本人と保護者の方

パネリスト2 私立高校から企業就労されている方の保護者の方

パネリスト3 埼玉県立杉戸農業高等学校 養護教諭 米本真弓 先生

パネリスト4 発達障害者就労支援センター 木船 宏子 センター長

閉会行事 16:10～16:20

基調講演講師

春日部市役所 総務部参事兼人事課長 戸張 昌代 氏

春日部市役所 福祉部障害福祉課、市民部市民課、総務部人事課研修担当、市民生活部市民課を経て、現在 総務部人事課に勤務。市役所職員の雇用をはじめ、様々な相談等、幅広い経験の持ち主です。

パネリスト

今回は初めて、県立高等学園から企業就労されている方
ご本人がパネリストとして参加します。

市内の豊春中学校を卒業した遠藤隼さんです。

遠藤さんは、障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会である第9回国際アビリンピック「データベース（基礎）種目」において、銅賞と各選手団の中で最高点を獲得した選手に授与される特別賞を見事受賞された方です。



埼玉県立杉戸農業高等学校 養護教諭

米本真弓 先生

春日部市立小淵小学校、同市立八木崎小学校、埼玉県立岩槻北陵高等学校勤務を経て、現埼玉県立杉戸農業高等学校養護教諭として勤務。特別支援教育コーディネーターとして、生徒のみならず、保護者や教職員の悩みにも幅広く対応している方です。

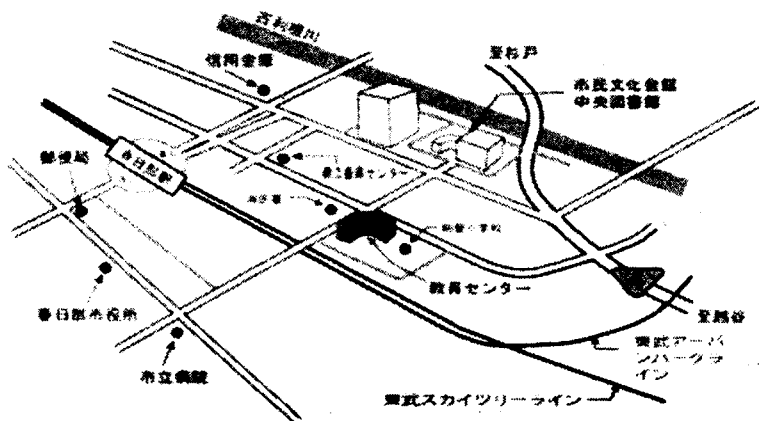
発達障害者就労支援センター

ジョブセンター草加 木船宏子 センター長

短大卒業後、一般企業に6年勤務。その後結婚出産を契機に心理学や社会学に興味を持ち、放送大学、さらには東京家政大学大学院を修了。千葉県内の児童相談所や心療内科、企業系EAP相談員、ハローワーク相談員、NPO発達障害支援室相談員を経て、2年前から現職場に勤務、昨年度からセンター長を務めている方です。

※どなたでもご参加でき、入場無料です。なお、定員（150名）になり次第、入場をお断りする場合があります。

※お車でのご来場はご遠慮下さい。



※春日部駅東口より徒歩10分です。

<問い合わせ先>

春日部市教育委員会指導課

TEL 048-763-2448

担当 石川 和明